

事業者間における網間信号接続の 在り方の検討に関する当社考え

NTTコミュニケーションズ株式会社

2024年5月30日

検討課題（1）付加的役務電話番号等の番号ポータビリティについて

■ 当社の番号指定状況

- ✓ 付加的役務電話番号：着信課金機能(0120、0800)、統一番号機能(0570)、大量呼受付機能(0180)
- ✓ 特定IP電話番号(050)

■ 検討課題に対する当社の考え

電気通信番号の種別		ヒアリング項目に対する当社ご回答	
		将来的な番号使用の見通し	番号ポータビリティの必要性
付加的 役務電 話番号	着信課金機能 (0120、0800)	番号使用数は現状と同程度で推移しております。	事業者間合意に基づき既に番号ポータビリティが実施されていることから、新たに制度として規定する必要性はないと考えます。
	統一番号機能 (0570)	番号使用数はやや増加傾向です。	番号ポータビリティに対するユーザニーズが顕在化しておらず、必要性があるとは考えておりません。
	大量呼受付機能 (0180)	2023年6月末にサービス終了済です。 (終了のご案内に関するトーカー接続終了次第、番号返却予定)	—
特定IP電話番号(050)		番号使用数は減少の見通しです。	Web会議サービスの発着信用途等、利用者から特に認識されない形での利用が増加してきていることもあり、番号ポータビリティに対するユーザニーズが顕在化しておらず、必要性は特に感じておりません。